

# 遣明船とは？

室町幕府が明（中国）との貿易のため派遣した船です。1404年に始まり、1547年までに17回の貿易船が派遣されました。

船は、瀬戸内海を航行していた大型船をチャーターし、これに使節用の居室に使用する「主屋形」を甲板上に増設し、船首の補助帆を大型化して船の走行安定性を高めるなどの改装をしました。船団は3～10艘の船で構成しました。



右上の写真の模型は、『真如堂縁起（しんにょどうえんぎ）』に描かれた絵図を基に、戦国時代の750石積み（現在の100トン前後）クラスの船を復原したものです。（当館の通史展示室に展示しています。）

VR遣明船は、当館の模型を基に、広島県立福山工業高等学校の計算技術研究部の生徒さんに平成29年度に制作していただきました。

## 主な輸出入品

- ◆ 輸出品：日本刀、硫黄、銅扇、屏風など
- ◆ 輸入品：銅錢、磁器、生糸、書画、工芸品など

## ふくやま草戸千軒ミュージアム利用案内



ホームページ

QRコード

### ◆ 開館時間

9時～17時  
(入館は16時30分まで)

### ◆ 休館日

月曜日  
(祝休日の場合はその翌平日)  
年末年始  
(12月28日～1月1日)

### ◆ 入館料

	常設展	企画展
一般(満65歳未満)	290円(220円)	別に定める
大学生	210円(160円)	
県内の大学に在学中の留学生	無料	別に定める  学校教育活動:無料 ※学校長の証明書が必要
小・中・高校生	無料	
未就学児	無料	
学校教育活動の引率者 (保育所・幼稚園・子ども園含む)	無料	※学校長等の証明書が必要
身体障害者手帳等をお持ちの方 ・身体障害者手帳 ・戦傷病者手帳 ・療育手帳 ・精神障害者保健福祉手帳		無料
満65歳以上	無料	別に定める
企画展・特別展観覧者	無料	
文化の日		無料

ありがとう 開館30周年

